

あの意見は、どうなった？

議会報告会

議会活性化特別委員会が主体となる10月11日から24日まで町内7ヶ所で開催した議会報告会は、議会だより前号（11月2日発行第115号）で概要のみ掲載したが、報告会での意見等について、その場での回答を含め、12月議会の質疑などを通して確認できたことや議会としての考えを整理した主なものについて、参加者アンケートの集計結果とともに紹介したい。



今年も多くの参加に感謝

意見 一時期、焦げ付いた税の徴収で県の専門家が指導したことがあった。納付いただけない場合はそれなりの法的措置が必要になる。苦勞して納めている人の気持ちも汲んで頑張らなければならない。必ず納めるという意識付けの広報活動が必要ではないか。

回答 納税に関しては、広報活動を含め職員もかなり細やかに対応しており、結果として少しずつ改善していると認識している。これからも議会として注視していく。

意見 遭難時などはドローンが活躍するが、企業との協定で探すことができないか。

回答 災害対応では企業から協力いただけるとのことの回答がある。ドローンは法律上の手続きがあり、今後、時間を掛けて話し合う必要がある。

意見 新庄南高金山市の存続に向けた具体的な検討状況はどうか。なくなれば子どもは新庄に通うことになるが、今も電車で通う子がいいる。バスの定期代は高い。山交のバス路線も心配であり、段階的でもいいので、補助を考えて欲しい。

回答 新南金山校の模擬議会の意見を受けて、町外から通う生徒に対しバス代の半額助成を行っているが、現在、山交バス料金の引き下げの情報もあり、状況を見極めたい。今は金山校の魅力づくりとPRが第1であり、来年度からは台湾への修学旅行を通して交流を深め、国際的な特色づけで存在感を高めたい。

意見 谷口地区で空き家が火災となり、そのままになっているが、方法はありますか。

回答 原則として所有者が対応すべきものだが、



昨年の模擬議会の様子

が、今後、所有者の意向なども確認しながら相談していきたい。

意見 地域農業の活性化には役場に専門的な職員が必要ではないか。

回答 長く現場は農協に任せる形だったこともあり、役場にそうした人材がなかなかできずにきたと理解している。今後も、農協等と連携していく中で対応すべきものと考えている。

意見 街なか公営住宅の家賃が高いのでは。

回答 公営住宅法で定められておりご理解願

いたい。家賃に関する情報は今後とも周知していく。

意見 公民館改築が10億円程の話だが、町予算から見ても大きい。必要性は理解するが、これほどの規模のものが必要か。簡素にできないか。じっくり考えて進めてほしい。

回答 これまでの公共施設の例も踏まえ、議会としてしっかりとチェックしていくとともに、必要に応じて情報を提供していきたい。

意見 木造の大型施設の建設では実績のある会社が県内にもある。

回答 既に中央公民館の設計者は決まっておりますが、木造にするかどうかも含めて検討している。木造となれば、時機を捉えてそうした意見があったことを伝えたい。

意見 既に中央公民館の設計者は決まっておりますが、木造にするかどうかも含めて検討している。木造となれば、時機を捉えてそうした意見があったことを伝えたい。

意見 冬季だけでも街なかで住めるよう、町立診療所の4階部分を改修するなど、高齢者になっても安心して暮らせる形をお願いしたい。

回答 診療所は個室にする必要がある他、バス・トイレの設置等の規制はあるが、可能ではないかと考えている。今後は、厚生労働省内での調整が必要と考えている。

意見 若い人は議会中継も情報メールも見ない。若い人が町の取り組みに興味関心を持っていないと町は活性化しない。子育て世代や中高

意見 若い人は議会中継も情報メールも見ない。若い人が町の取り組みに興味関心を持っていないと町は活性化しない。子育て世代や中高



最上町の議会中継機材を視察

生の親との意見交換の場はどうか。

回答 議会や行政への関心を高めるため、連合PTAや各種団体との意見交換会をこれからも続けていきながら、

そうした場についても考えていきたい。

意見 報告会にも託児所があると若い女性も参加しやすい。ターゲットはどこか。

「女性と語る」や「PTA役員と語る会」など、対象を絞る場合もある。議会報告会では対象を絞らず、多くの方と議論を交わすことが大事だが、女性が参加しやすい仕

組みは考えたい。

意見 議会報告会や懇談会などでも貴重な意見が出ています。共通の課題、問題意識を持つ人と共感を持てるはず。議会だより等で町民に

知らせて欲しい。

回答 議会だよりの紙面の都合はあるが、議会報告会の内容は毎年出しており、団体等と語る会は主だったものを載せていきたい。

議会報告会 アンケート 77%が議会活動を評価

(参加者：男113名・女16名)

アンケートには、参加した129名中113名が回答。基本情報では、参加者の84%が男性であり、地区役員などの中心でもある60歳代が半数近くを占め、地域における女性と若手へのアプローチがより大きな課題となってきた。議会だよりへの評価は、昨年とほぼ変わっておらず、更なる工夫で親しみやすい紙面づくりが求められていることがわかる。新年度の5月からは、改選後の新体制で議会だよりの作成に取り組むことになるが、これまで以上の紙面で町民の皆さんとの距離が縮まるよう精進することをお誓いし、報告とする。

基本情報

| | | | | | | |
|-----|--|-----------|-----------|-----------|------------|-----------|
| ○性別 | | 男 (84%) | 女 (12%) | 未回答 (4%) | | |
| ○年代 | | 40代 (10%) | 50代 (13%) | 60代 (46%) | 70代~ (12%) | 未回答 (14%) |
| | | 30代 (4%) | | | | |

議会報告会・活動

| | | | | | | |
|-------|--|--------------|------------------|-------------|-----------|----------|
| ○参加回数 | | 初めて (15%) | 2~3回目 (27%) | 4~5回目 (27%) | 毎回 (20%) | 未回答 (4%) |
| ○議会活動 | | 6~7回目 (7%) | | | | 未回答 (4%) |
| | | 活動が見える (35%) | 以前より活動が見える (42%) | 変化なし (12%) | 未回答 (10%) | |

議会だより

| | | | | |
|------|--|--------------------|-----------------|-----------|
| ○読むか | | 毎回よく読む (42%) | 大まかに読む (51%) | 未回答 (5%) |
| ○変化 | | ほとんど読まない (1%) | | |
| | | 以前より読むようになった (48%) | ほとんど変わりなし (42%) | 未回答 (10%) |
| ○内容 | | 良い (38%) | ふつう (57%) | 未回答 (4%) |
| | | あまり良くない (1%) | | |